

そわかシリーズ 創造性をはぐくむために』

「題材や児童一人一人の活動ぶりや個性に応じて、それぞれに温かく励みになるような言葉掛けを工夫することは、子どもの創造性をはぐくむ上で大切なポイントである。なぜなら、認めてもらえたときの子どもたちは、次のステップへと目を輝かせながら進んでいくからである。心を込めて、子どもたちにほめ言葉を伝えたい。」

1 「関心・意欲・態度」にかかわるほめ言葉

いつも準備が早いね。ファイトがあるんだな。先生も頑張らなきゃ。

楽しそうにやっているね。作品が生き生きとしているよ。

いつもていねいだね。そのまじめさは君のすばらしいよさだよ。

黙々とやっているね。いい作品になりそうだね。

君は廊下にある作品をよく見ているね。見るのが好きなんだね。

いろいろな資料を参考にして、よく研究しているね。

失敗したの？先生は失敗だとは思わないよ。表す方法はいくらでもあるのだから。ここからどう工夫するかが本当の表現になるんだよ。

後始末がていねいだね。とても気持ちがいいよ。

後片付けをいつも手伝ってくれるので助かるよ。君は、片付け名人だな。

2 「発想・構想の能力」にかかわるほめ言葉

アイデアがすばらしい。とてもおもしろいじゃないか。いいものができそうだな。

いろんな材料を見つけてきたんだね。どんなものができるか楽しみだな。

発想がいいね。独創的だね。さすが目の付けどころが違うよ。

なかなかいい画面構成じゃないか。先が楽しみだな。

いい角度からとらえているね。とてもいい感じだ。

前のよりずいぶんよくなったね。やっぱり苦労するとその分よくなるね。

大胆な考えだね。いいじゃないか。思い切ってやったらいいよ。

素材のよさをうまく生かしているね。いいものができそうな予感がするな。

いいアイデアだね。いったいどこからこう次々に出てくるんだろうね。すごい。

すごくセンスがあるね。先生は、そんなこと考えつかないな。

3 「創造的な技能」にかかわるほめ言葉

いい色づかいしているね。センス抜群だ。

いい色出してるね。どうやってこの色を出したのか教えてよ。

雰囲気がよく出ているね。君の個性がよく出ているね。

隅々まで気を配ったいい作品になっているね。

この線，なかなかいいよ。生き生きとしているね。すばらしいよ。

道具の使い方がうまいね。道具名人だ。他の人にもその使い方教えてあげてよ。

形のとらえ方がうまいね。感じがよく出ているよ。

画面のバランスがとていいね。色の組合せも最高だ。

いい形になったね。前よりもずいぶんうまくなったじゃないか。

おっ，工夫したね。たいしたもんだね。うまくいったじゃないか。

ていねいにつくっているね。そのていねいさは君のいいところだから，頑張っ

ていねいにつくっているね。そのていねいさは君のいいところだから，頑張っ

ていねいにつくっているね。そのていねいさは君のいいところだから，頑張っ

4 「鑑賞の能力」にかかわるほめ言葉

いい言葉を知っているね。みんな，　　さんが言ったことはとても大事だよ。

鋭いね。いい見方，感じ方をしているね。

いいところに気付いたね。そうなんだ。この作品のよさはそこにあるんだよ。

そうか，なるほど。いいところを見付けたね。先生も勉強になったよ。

よく調べたね。この画家についてずいぶん詳しく
なったんじゃない。

どんなことでも「感じる」ということはすごいこ
となんだよ。

自分が感じたことを大事にしていこうね。それが
自分らしさなんだよ。

えらいね。友だちのよさをちゃんと分かってあげられるんだね。



